

ECMO 認定制度 職種別 FAQ

2026 年 7 月 13 日作成

共通事項

Q1. この認定制度により、将来、認定者がいない施設では ECMO を実施できなくなりますか。

A. いいえ。本制度は個人の専門性を認定・認証する制度であり、現時点で ECMO の実施施設を制限するものではありません。安全管理、診療の質、教育体制および人材育成の向上を目的としています。

Q2. 2026 年度の申請期間、筆記試験日、申請書類の公開時期を教えてください。

A. 申請期間は 2026 年 8 月 1 日～10 月 31 日、筆記試験は 2026 年 12 月 20 日を予定しています。申請書類と申請の手引きは 2026 年 7 月中に学会ホームページへ掲載予定です。最新情報は学会ホームページをご確認ください。

医師（ECMO 認定医）

Q1. 「過去 3 年における ECMO 経験」とは、どの期間を指しますか。

A. 2026 年度の申請では、2023 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの 3 年度分を指します。申請年度ごとに対象期間が変わるため、当該年度の申請手引きをご確認ください。

看護師（ECMO 認証看護師）

Q1. 受験には日本心肺補助学会の正会員歴が 3 年以上必要ですか。年度途中の入会でも 2026 年度に申請できますか。

A. 2029 年度の認証審査までは経過措置が適用され、正会員歴 3 年以上は必須ではありません。2026 年度の申請では、2025 年度会員（2025 年 11 月～2026 年 10 月の年会費を納入した会員）が対象です。2030 年度以降は、原則として 3 年以上の正会員歴が必要です。個別の会員年度は学会事務局へご確認ください。

臨床工学技士（ECMO 認定臨床工学技士）

Q1. 体外循環技術認定士を保有している場合、移行ルートで筆記試験や症例実績・点数要件は必要ですか。

A. 移行ルートでは、4 学会合同体外循環技術認定士の資格と所定の学会会員要件を満たせば申請できます。筆記試験、症例実績および点数要件は不要です。

Q2. 移行ルートで初回認定を受ける場合、どのような費用が必要ですか。

A. 認定審査料 5,000 円、認定登録料 5,000 円が必要です。新規入会の場合は、別途学会入会費 1,000 円が必要です。

Q3. 体外循環技術認定士を更新すれば、ECMO 認定臨床工学技士も自動的に更新されますか。

A. 自動更新ではありません。体外循環技術認定士を更新した場合、ECMO 認定臨床工学技士の更新に必要な実績・点数要件を満たしたものとして扱いますが、証明書類を添付して更新申請を行う必要があります。更新審査料 5,000 円と更新登録料 5,000 円も必要です。

Q4. 関連学会への参加や発表として認められる範囲を教えてください。

A. 対象学会は、日本救急医学会、日本集中治療医学会、日本循環器学会、日本心臓血管外科学会、日本人工臓器学会、日本体外循環技術医学会です。学会参加は各学会の総会が対象で、地方会・支部会・地域会は対象外です。発表は ECMO を主題としたものに限ります。